

※価格等の内容は令和2年時点の情報です。
ご利用の際は予めご確認ください。

心が和む
紅花の
みち



日本人と紅

日本人にとって「赤」は生命を象徴する色として呪術的、祭祀的な意味合いを持っていました。人生の節目で行われる「初宮参り」、「七五三」、「婚礼」、「還暦」などの儀式では「紅」が魔除けとして使われるなど、昔から「赤」そして「紅」は日本人の生活に根付いていました。



山形と紅花

紅花の伝来

原産地はエチオピアともいわれ、エジプトからシルクロードをたどって6世紀頃に日本に伝来したといわれています。山形県では15世紀半ばから栽培が始まったとされていますが、江戸初期には質・量とも日本一の紅花産地として栄え、最盛期には全国の50～60%を山形産が占めました。「まゆはきを俵(おもかげ)にして紅紛(べに)の花」の句は、芭蕉が奥の細道の旅の途中、この地を訪れた時に詠んだものです。当時は、紅花なくして山形を語れなかったのでしょうか。

山形に広まったきっかけ

気候・土壌が栽培に適していたということもありますが、山形の他に、奥州福島・奥州仙台・奥州三春・西国肥後・尾張・遠江・相模などで生産されていたので、気候・土壌が決定的な要因だったというわけではなさそうです。むしろ、最上川の舟運で山形と京都や大阪が北前船によって深く結びつき、紅花商人たちが活躍したことが、産地の拡大に繋がったといわれています。

明治以降の紅花

明治に入ると外国からの化学染料が台頭し、紅花生産は急に衰退してしまいます。しかし戦後になって、山形県を代表する花として再び紅花が注目されはじめます。

近年は天然染料として見直されてきており、山形県内では昔ながらの製法で作られた紅もちやすり花が生産されています。

わずか1%の紅花

収穫時期の紅花畑は一面、黄色で埋め尽くされます。紅花からは黄色と紅色の二色を抽出することができますが、そのうち99%以上が黄色、残りのわずか1%未満が紅色です。紅花からとれるほんのわずかな「紅」の原料となる紅もちの価格は、「米の百倍、金の十倍」と謳われるほど高級だったのです。

まめ知識 1

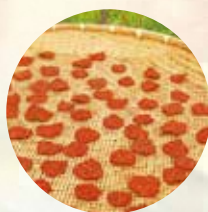
はんげ

半夏ひとつ咲き

夏至から数えて11日目、半夏生のその日。まだ青々とした紅花畑にたった一輪の花が開きます。これを合図に紅花畑は日ごと鮮やかな黄色に染まります。何本植えていても、咲き始めるのはこの日たった一輪だけ。紅花の不思議です。



紅花の加工品



紅もち(花もち)

紅花染めなどに使用



すり花

紅花染めなどに使用



乱花

主に食品加工品に使用

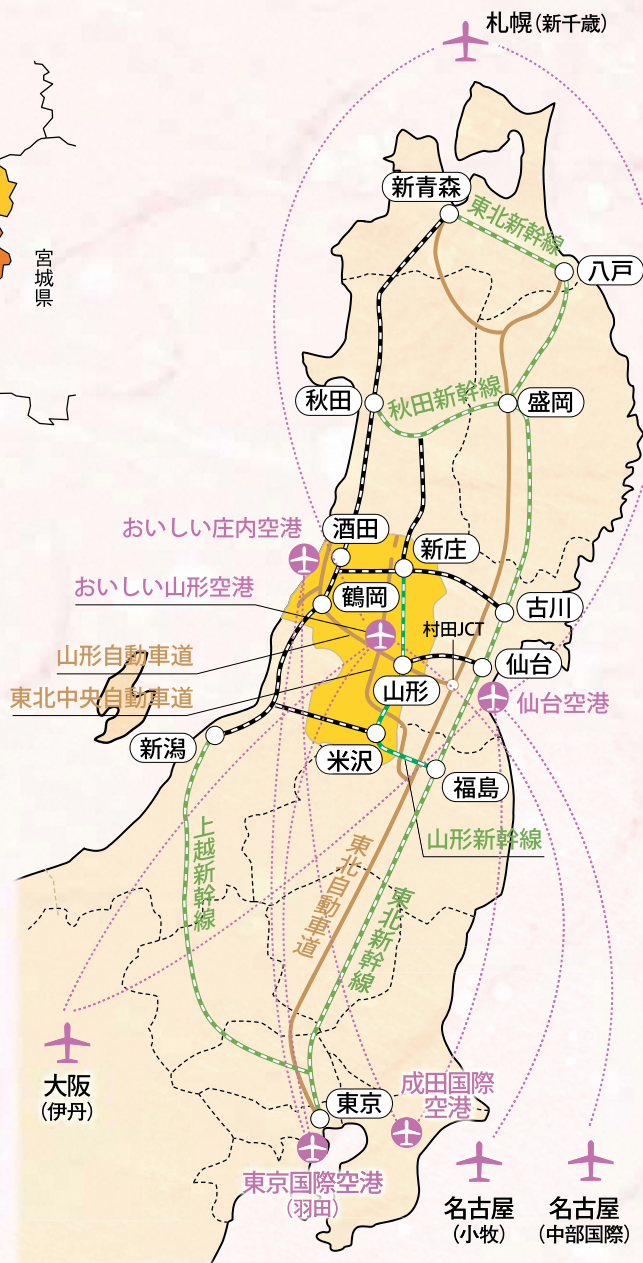
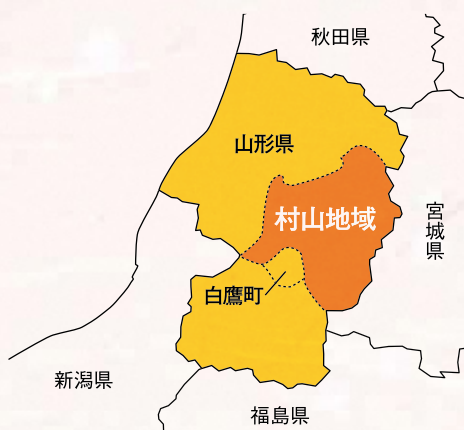
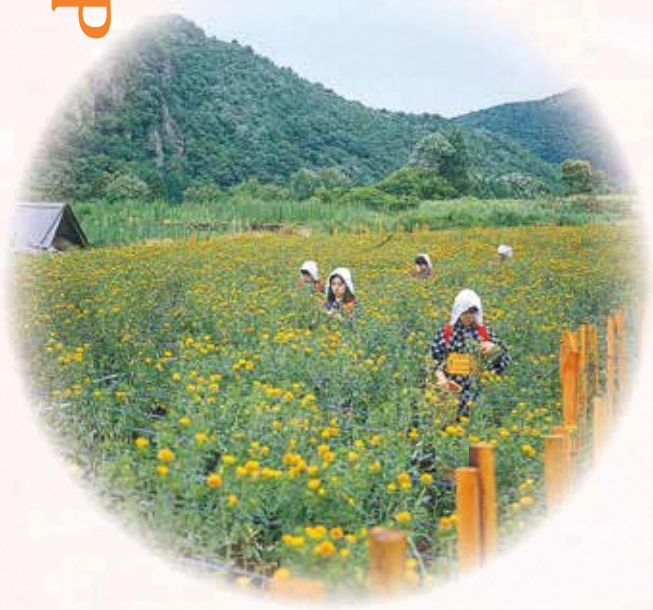
まめ知識 2

紅花若菜

紅花の若菜は、クセもなくおいしい食材です。近年は、新しい食材として、スーパーや産地直売所などで販売されるようになりました。若菜を天日干ししたものは「紅花(若菜)干し」といわれ、保存食として煮物の材料に最適です。



ACCESS MAP



交通アクセスのご案内

東京から

飛行機で		羽田空港	JAL 約65分	おいしい山形空港	山形空港シャトル 約35分	山形市内
電車で		東京駅		山形新幹線「つばさ」 約2時間30分		山形駅
バスで		東京		高速バス 約5時間30分		山形市内
お車で		浦和本線(川口JCT)	東北自動車道 約3時間50分	村田JCT	山形自動車道 約30分	山形蔵王I.C

仙台から

電車で		仙台空港	仙台空港アクセス鉄道 約20分	仙台駅	仙山線 約65分	山形駅
バスで		仙台駅		高速バス 約1時間10分		山形市内
お車で		仙台宮城I.C	東北自動車道 約10分	村田JCT	山形自動車道 約30分	山形蔵王I.C

各地の紅花祭りの情報や見頃情報はインターネットでもご覧いただけます



紅花まつり



山形紅花まつり

山形市

毎年7月中旬に、映画「おもひでぽろぽろ」の舞台のモデルになった山形市高瀬地区で開催されます。紅花のプレゼントや即売、写真撮影会など楽しい催しがたくさんあります。

- ◆開催時期／7月中旬
- ◆場所／山形市高瀬地区（高瀬紅花ふれあいセンター・高沢地区）
- ◆問合せ／山形紅花まつり実行委員会 TEL:023-686-3341



河北町紅花資料館べに花まつり

河北町

毎年7月上旬に紅花資料館で開催されるまつりです。紅花摘み体験や紅花の切り花展、露店販売などを楽しめます。

- ◆開催時期／7月上旬
- ◆場所／河北町紅花資料館
- ◆問合せ／（一社）河北町観光協会 TEL:0237-72-3787

おくのほそ道天童紅花まつり

天童市

約1万本の紅花が見事に咲く市内上貫津紅花畑で、7月上旬～中旬に開催されます。山の斜面を埋め尽くす一面の紅花と染物体験が楽しめます。

- ◆開催時期／7月上旬～中旬
- ◆場所／龍神の里じゃがらむら・上貫津紅花畑
- ◆問合せ／天童市経済部商工観光課 TEL:023-654-1111



白鷹紅花まつり

白鷹町

紅花を使った体験メニューや伝統工芸、地元の売店などが祭りを盛り上げます。7月中旬に町内4カ所を拠点に開催されます。

- ◆開催時期／7月中旬
- ◆場所／白鷹町内（滝野交流館・萩野大日堂・十王八卦地区・山峡紅の里）
- ◆問合せ／（一社）白鷹町観光協会 TEL:0238-86-0086

旧柏倉九左衛門家紅花まつり

中山町

紅花栽培や交易を生業にしていた旧柏倉家で毎年7月上旬に開催されます。紅花摘み体験会や写真コンテストも行われます。

- ◆期日／7月上旬
- ◆場所／旧柏倉家住宅 ほか
- ◆問合せ／旧柏倉九左衛門家紅花まつり実行委員会
TEL:023-662-2235

